

落語家

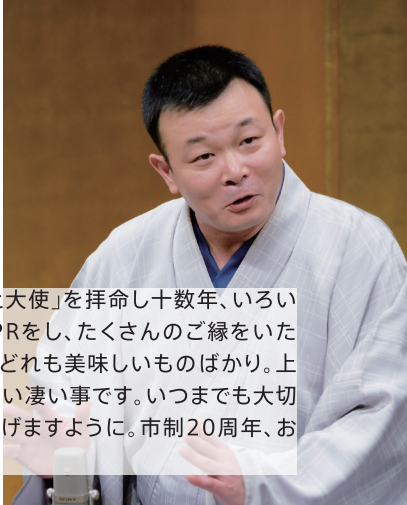
笑福亭風喬さん

うきは市へのメッセージ

うきは市制3周年の式典で「ふるさと大使」を拝命し十数年、いろいろな落語会で私の名前と共に(笑)PRをし、たくさんのご縁をいただきました。水やお茶、野菜や果物、どれも美味しいものばかり。上水道が無いのは逆に自慢出来るぐらい凄い事です。いつまでも大切な故郷、「姿勢を正して」次世代へ繋げますように。市制20周年、おめでとうございます。

うきはの思い出

小学生低学年の頃から、高学年の子ども達の学校が終わると近くの神社に集まって、其の日毎に遊び方を変えて夕方まで遊んでいました。まだテレビゲームの無かった時代、外で遊ぶのが当たり前。木や神社の屋根に登って大人に怒られたり、川や田んぼにはまって泥だらけになったり。夕方5時のサイレンで解散。鳴り響くサイレンと西日に照らされて影絵のように見える神社を今でも思い出します。



ラジオDJ

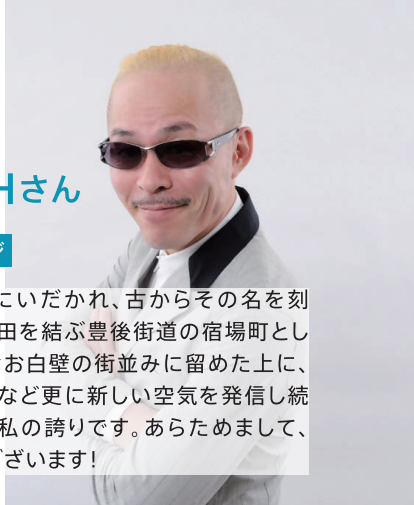
DJ BUTCHさん

うきは市へのメッセージ

耳納連山と筑後川にいだかれ、古からその名を刻み、久留米と天領田田を結ぶ豊後街道の宿場町として栄えた歴史を今なお白壁の街並みに留めた上に、カフェやスイーツ店など更に新しい空気を発信し続ける故郷うきは市。私の誇りです。あらためまして、20周年おめでとうございます！

うきはの思い出

春の流川の桜並木、夏に遊んだ母の実家(姫治・新川)裏の川、調音の滝、秋によく足を運んだ同級生がやっている一の瀬焼窯、つづら棚田、冬に降り積もった雪で道との境が分からなくて弟が落ちた川。夢を追って乗った吉井バスセンター…。どれも一生心に残る風景です。



書道家

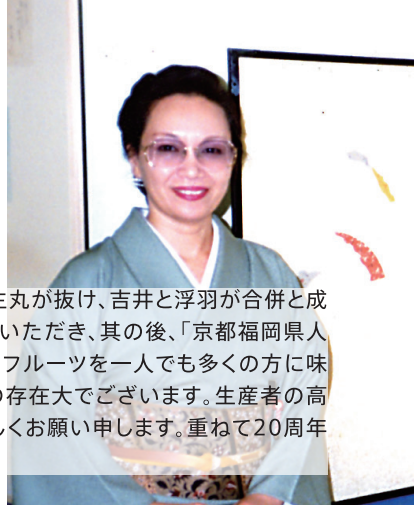
大力翠雲さん

うきは市へのメッセージ

うきは市制20周年、心より御祝辞申し上げます。浮羽郡から田主丸が抜け、吉井と浮羽が合併と成り早20年。当初、親善大使として、私が勝手に申し入れ、認めていただき、其の後、「京都福岡県人会」との交流、毎年8月に鴨川納涼にて「フルーツ王国うきは」のフルーツを一人でも多くの方に味わっていただきたく、ご参加を願い、今では「フルーツうきは」の存在大でございます。生産者の高齢化にて大変かと存じますが、日本一のフルーツを今後もよろしくお願い申し上げます。重ねて20周年おめでとうございます。

うきはの思い出

「うきは市」の四季、春は「杉花粉」、夏は「ホタルの乱舞」、秋は「満天の星」、冬は孟宗竹が雪の重みで破裂の音」中学・高校の時代、雪でバスが来ないので、田籠から(私は美住から)新川〜千足と数キロの坂道を滑り下り、通った学校!その頃のうきはの風景と人情深い市民の皆様のお蔭にて現在の私の仕事「書家」としての感性を育てていただきました。その恩返しにひとつでも多くの作品を、うきは市に寄贈させていただいてきました。うきは市に産まれ育って良かった、と感謝の一念でございます。



アーティスト

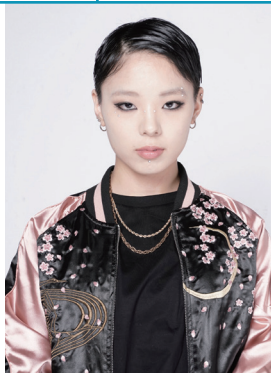
k.sakuraさん (SPiN)

うきは市へのメッセージ

うきは市は私にとって思い出があり、いつも心の中で大切にしている場所です。これからもうきは市がより豊かになること、次の世代にとっても誇り高い場所であり続けることを願っています。私も大好きなうきは市の力になりたいです!記念すべき20周年、そして次の20年も、笑顔あふれる故郷を守りたいです。

うきはの思い出

幼い頃、1人でうきは市探索をしたことがあるほど、街並みが大好きです!街並みを楽しみながら学校までの通学路を開拓する日もありました!また、フルーツ王国で育ったおかげか、フルーツが大好きで、毎年の家族での恒例行事となっていた"いちご狩り"は凄く懐かしく、大切な思い出です。



Dear Ukiha City

20周年 スペシャル

うきは市にゆかりの
20周年に寄せてメッセー



メッセージ

ある皆さんから、
ジをいただきました。

元宮城学院女子大学学長

平川新さん

うきは市へのメッセージ

うきは市ふるさと大使の名刺を渡すと、フルーツで有名なうきは市ですね、と言われることがあります。ふるさととの知名度があがってきたことはうれしいです。私は浮羽町田籠生まれですが、帰省するたびに、ここが自分の原点だということを実感します。市制20周年を迎え、うきは市がますます自慢できるふるさとであり続けることを期待しています。

うきはの思い出

思い出は、なんといっても私が通った田籠小学校と姫治中学校ですね。両方とも廃校になりました。姫中は合所ダムの下に沈んでしまいましたが、ここを通るたびに中学生時代を思い出します。田籠小のグラウンドもキャンプサイトに生まれ変わりましたが、若い人たちの集いの場になっているのを見るとうれしくなります。



タレント

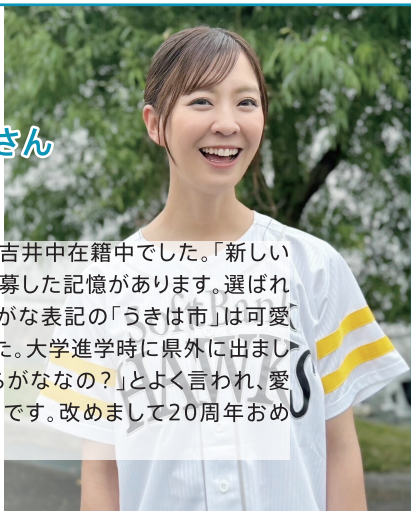
上杉あずささん

うきは市へのメッセージ

うきは市誕生時、私は吉井中在籍中でした。「新しい市の名前」の公募に応募した記憶があります。選ばれませんでした、ひらがな表記の「うきは市」は可愛くてすぐ気に入りました。大学進学時に県外に出ましたが、行く先々で「ひらがなの?」とよく言われ、愛着も増して嬉しかったです。改めまして20周年おめでとうございます。

うきはの思い出

スポーツアイランドは特に思い出があります。小学生の頃に出た駅伝大会、中学のソフトボール部の大会もここでした。市民運動会で司会をさせて頂いたのも楽しかった思い出です。実は今でも毎年の「野球始め」のキャッチボールはスポーツアイランドです。アクティブな自分の原点かもしれません。これからもお世話になります。



アスリート

今村駿介さん

うきは市へのメッセージ

この度は、市制20周年誠におめでとうございます。このような記念すべき機会にお祝いさせていただける事を大変嬉しく思います。私自身、高校を卒業するまでこの町で育ち、夢を追いかけている今でも、この大好きなうきは市に帰ってくる事が何よりの幸せな時間となっています。自然に恵まれたうきは市の環境と、多くの市民の皆様からの応援のおかげで自転車競技を続ける事ができました。これからもその応援を背に挑戦を続けていきたいと思ひます。

うきはの思い出

白壁通りには市を象徴する伝統的建造物があり、うきは市を訪れた人が歴史を感じ、どのような背景があったのか興味を持つ場所だと思います。特に白壁交流広場である旧ことぶきや前の信号のメロディーが印象に残っています。



タレント・元タカラジェンヌ

穂高ゆうさん

うきは市へのメッセージ

うきは市制20周年、おめでとうございます。人も食も環境も豊かなうきは市。幼い頃から今も変わらない古き良きところ、時を経て新しく生まれ変わったところ、様々な魅力溢れるうきは市をもっともっとたくさんの方に知っていただきたいです。未来に向けて益々のご発展をお祈り申し上げます。

うきはの思い出

筑後川を渡って目の前に広がる耳納連山。その美しい景色を見ると「うきはに帰ってきたんだ」と実感します。思い出の場所のひとつは、若宮八幡宮。小学校の通学路でした。節目のお参りはもちろん、お祭りやカラオケ大会、そうめん流しなど、成長と共に色々な思い出がある大切な場所です。



ジャーナリスト

鳥越俊太郎さん

うきは市へのメッセージ

市制20周年おめでとうございます。結婚して子供を育てやすい町をアピールし、他の予算を削ってでも結婚と出産には補助金を出すシステムをつくり、これからもうきは市を盛り上げて行ってください。

うきはの思い出

私は若宮の古墳を見て育ちました。当時、吉井町は古い歴史を持つ土地なんだなあ、としか考えていませんでしたが、今では日本の始まりを表す土地かもしれないと感じています。

